

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 福山製造株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 714-0048 岡山県笠岡市緑町 3 番 2	
本票作成	部署名：製造部				
主たる業種	分類コード	22	業種名：鉄鋼業		
事業の概要	鋳鉄鋳物製造業（鋳鉄管、可鍛鋳鉄を除く） 従業員：約 9 0 人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	笠岡工場		岡山県笠岡市緑町 3 番 2	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 5 年度)	(令和 6)年度排出量	目標年度 (令和 8 年度)
	6,516 t CO ₂	6,037 t CO ₂	6,320 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 6)年度排出量
	①	笠岡工場	6,037 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間： 令和 6 年度 ～ 令和 8 年度 (3 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(6) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	1.4 %	3.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量		
	溶解重量 (t)	基準年度	(6) 年度	目標年度
		0.589	0.581	0.571
		t CO ₂ /(t)	t CO ₂ /(t)	t CO ₂ /(t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 6 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

1. 令和6年度は総排出量で475 (t) 削減できたが、原単位基準で、1.4 (%) の減少に止まった。 2. 変圧器更新工事等、省エネに務めたが原単位は生産量の増減に直結する。生産量が基準年度に対し約94 (%) に落ち込んだことが大きかった。

【推進体制】

1. 省エネルギー管理組織：代表者をトップに省エネ活動を全員参加で実施する。
2. 省エネルギー委員会：エネルギーの使用について、分析・検証を行い省エネを実施する。
3. 不良品提言委員会設置：製造工程から見直し実施。不良品の低減、歩留まりの向上に務める。
4. 省エネ設備診断実施：電力会社による

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
笠岡工場	<p>(令和6年度実施分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 工場の照明をLED等高効率型に更新した。 2. ポンプ・電動機を耐用年数を考慮、順次高効率機に更新した。 3. 3Dプリンター、三次元CADの活用等により、歩留まりの向上に務めた。 4. 変圧器3機をトッランナー機に更新した。 <p>(今後実施予定分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 工場の照明をLED等高効率型に随時更新する。 2. ポンプ・電動機を耐用年数を考慮、順次高効率機に更新する。 3. 3Dプリンター、三次元CADの活用等により、歩留まりの向上に務める。 4. 変圧器3機を更新予定。(中長期計画による)

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	有	太陽光発電の増設を検討中（見積もり依頼中）
その他	無	

【その他特記事項】

<ul style="list-style-type: none"> ・冷暖房の設定温度の適正管理による消費電力の削減。 ・社有車及び私有車に対して、アイドリングストップ運動の啓蒙。
